

愛してる  
もつと強く、もつと高く

Heaven

# ヘヴン

あの日、美しい英語教師と、心優しき刑務官は出会った。男は女の生き方に恋をし、その一途な愛が女の心を揺り動かしていく…。

「エリザベス」「ロード・オブ・ザ・リング」

ケイト・ブランシェット | トム・ティクヴァ監督 | 巨匠キェシロフスキ、幻の遺稿脚本の完全映画化

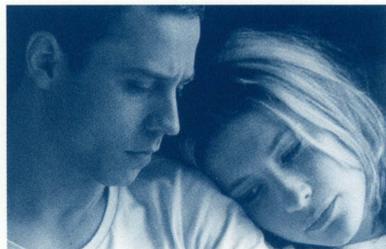
第52回ベルリン国際映画祭オープニング作品 監督:トム・ティクヴァ 脚本:クシシュトフ・キェシロフスキ&クシシュトフ・ピエシエウィツ 製作:アンソニー・ミンゲラ 音楽:アルヴォ・ペルト  
撮影:フランク・グリーベ 出演:ケイト・ブランシェット、ジョハンニ・リビエジ 原作本:角川書店 テーマ曲:アルヴォ・ペルト「鏡の中の鏡」(「アリーナ」ユニバーサル) ミラマックス・インターナショナル提供  
ミラマックス・フィルムズ、X-FILMS、クリエティブ・プール製作/ミラージュ・エンタープライズ、ノエ・プロダクション製作協力/後援:ホーランド大使館/協力:ドイツ文化センター/配給:アスミック・エース 配  
MIRAMAX INTERNATIONAL and X-FILM CREATIVE POOL PRESENT IN ASSOCIATION with MIRAGE ENTERPRISES and NOE PRODUCTIONS. CATE BLANCHETT GIOVANNI RIBISI "HEAVEN" REMO GHIONE MATTIA BRAGIA ALBERTO DI STASIO  
STEFANO SANTOSPAGO and STEFANA ROCCA as REGINA Casting by SHALLA RUBIN Costumes by MONIKA JACOBS Edited by MATHILDE BONNEFOY Production designer: ULI HANISCH Direction of photography: FRANK GRIEBE Line producer: STEFAAN SCHIEDER  
Associate producers: MARC BASCHET CEDOMIR KOLAR Co-executive producers: TERESA MONEO MANUELA STEHR Executive producer: HARVEY WEINSTEIN AGNÈS MESTRE and SYDNEY POLLACK Produced by ANTHONY MINGHELLA MARIA KOPF WILLIAM HORBERG  
STEFAN ARNDT FRÉDÉRIQUE DUMAS Screenplay by KRZYSZTOF KIELOWSKI and KRZYSZTOF PIEŚNIEWICZ Directed by TOM TYKWER ALL RIGHTS RESERVED X FILM MIRAMAX INTERNATIONAL DOLBY DIGITAL IN SELECTED THEATRES

# ケイト・ブランシェット、 『ラン・ローラ・ラン』の トム・ティクヴァが描く 切なく胸を打つ 至高のラブ・ストーリー

出会うために生きてきた、愛することに迷いはなかった

トム・ティクヴァが、巨匠ケシロフスキの幻の遺稿脚本を完全映画化!

2002年第52回ベルリン国際映画祭オープニング作品として披露され、ドイツはもとより世界各国で話題となった『ヘヴン』。『ラン・ローラ・ラン』で映画界に新風を巻き起こしたトム・ティクヴァ監督が、『トリコロル』三部作や『ふたりのペロニカ』など多くの名作を残したポーランドの巨匠クシウトフ・ケシロフスキの遺稿脚本を映画化。死を覚悟する女と、望みを抱かずに死んだように生きてきた男との運命の出会い…。今までのティクヴァ作品とは違った、二人の監督の融合による優美なラブ・ストーリーが創り上げられた。



舞台はイタリア——この世にただ一つの出会い、二人とない存在

神秘的な街トリノ。美しい英語教師フィリッパは、夫や生徒を死へ誘った麻薬売人に復讐するが失敗し、罪なき人々を死なせてしまう。その真実を尋問中に聞かされて、フィリッパは罪悪感から気を失って倒れてしまう。そんな彼女の手を優しく握る人がいた。それが刑務官フィリッポとの出会いだった。彼は、彼女に運命の出会いを感じ恋に落ちる。すべてを覚悟していたフィリッパもまた、彼の一途な想いに心揺れ動いていき、やがて愛の世界への逃避行が始まる…。



命を賭けて愛を貫くヒロインを、ケイト・ブランシェットが熱演

主人公フィリッパ役には、『エリザベス』、『ギフト』でゴールデン・グローブ賞とアカデミー賞にノミネートされたケイト・ブランシェット。男に惹かれていく微妙な女心を演じ、ヒロインの強く透明な美しさを滲み出すことに成功した。また刑務官フィリッポ役には、『プライベート・ライアン』、『ギフト』のジョヴァンニ・リビージ。愛する人のために全てを捨てる、という難役を見事に演じてブランシェットとの息のあったところを見せている。

世界の才能が集結、限りなく透明で美しい映像&音楽

世界中から集まった秀逸な才能が美しい愛の物語を紡ぐ。製作には『リプリー』、『イングリッシュ・ペイシント』の監督アンソニー・ミンゲラが、この清廉な物語に心酔し参加。また、音楽はエストニア出身で現代最高のアダージョ作曲家アルヴォ・ペルトがシンプルで崇高な旋律を紡ぎ、神秘的な響きを作品に与えている。また撮影のフランク・グリーベが舞台となる神秘的な都市トリノと叙情的なトスカナ地方の対照的な二つの街から運命の光と影を暗示させ、神々しいまでの景観美でその映像世界を広げている。



再びブランシェットの魅力に圧倒された! ロジャー・エバート/シカゴ・サンタイムズ紙

七変化するブランシェットの女優人生の中で、最も感動的で力強い演技 スティーヴン・ホルデン/ニューヨーク・タイムズ紙

ラブ・ストーリーのレベルを圧倒的に高めた傑作! ウォルター・チャウ/フィルム・フリーク・セントラル紙

ティクヴァは巨匠の魂を完璧に受け継いだ! テッサン・ハウ/ワシントン・ポスト紙



## ヘヴン

第52回ベルリン国際映画祭オープニング作品 第85回ナショナル・ボード・オブ・レビュー特別賞受賞 第15回ヨーロッパ映画賞 脚本賞/撮影賞/ミネート  
監督:トム・ティクヴァ『ラン・ローラ・ラン』/脚本:クシウトフ・ケシロフスキ&クシウトフ・ビエシエヴィッチ『トリコロル』三部作、『ふたりのペロニカ』/製作:アンソニー・ミンゲラ/音楽:アルヴォ・ペルト  
撮影:フランク・グリーベ/出演:ケイト・ブランシェット、ジョヴァンニ・リビージ、レモ・ジローネ、ステファニア・ロッカ、アレクサンドロス・ベルドゥケーティ、マッティア・スブラジヤ、ステファノ・サントスパーゴ、アルベルト・ティスタシオ  
原作本:角川書店より2月刊行 テーマ曲:アルヴォ・ペルト『鏡の中の鏡』(『アリーナ』ユニバーサルより2月26日発売)  
2002年アメリカ=ドイツ=イギリス=フランス=ミラマックス・インターナショナル提供/ミラマックス・フィルムズ、X-フィルムズ・クリエイティブ・プール製作/ミラージュ・エンタープライズ、ノエプロダクション製作協力  
カラー/1時間36分/ヴィスタサイズ/ドルビー・デジタル/日本版字幕:松浦美奈/後援:ポーランド大使館/協力:ドイツ文化センター/配給:アスミック・エース

3月8日(土)よりロードショー  
特別鑑賞券1,300円(税込) 絶賛発売中 (当日一般1,800円のところ)  
【オリジナルポストカード付】(劇場窓口のみ)

梅田・HEPファイブ東南カド・シネマ横丁 06(6311)2478

OS劇場 C.A.P